

# 議会改革推進会議 第2回会議 次第

日時：令和2年8月6日  
午後1時～

場所：議事堂大会議室

## 1 開 会

## 2 協議事項

- (1) 常任委員会のインターネット録画配信の試行に関するアンケート結果について
- (2) 議会における IT の活用の検討・取組状況及び議会活動の説明会等に関する照会について

## 3 報告事項

- (1) 広報編集委員会の取組状況について
- (2) 「議会災害時県議連絡メーリングリスト」等の送受信テストの結果について

## 4 その他

## 5 閉 会

### <資料>

- ・資料1 常任委員会のインターネット録画配信の試行に関するアンケート結果について
- ・資料2 議会における IT の活用の検討・取組状況及び議会活動の説明会等について（照会）
- ・資料3 「議会災害時県議連絡メーリングリスト」等の送受信テストの結果について

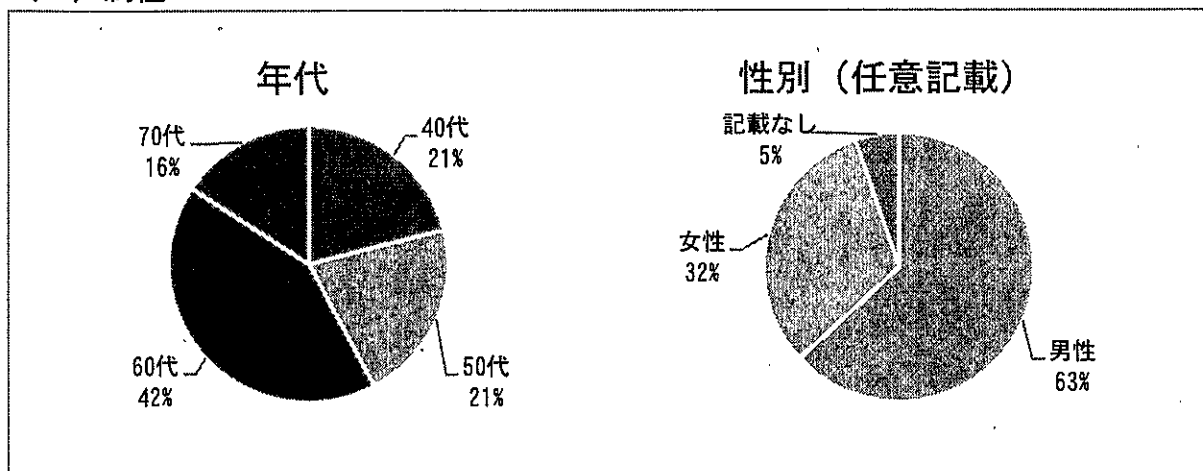
### <参考資料>

- ・議会改革推進会議設置要綱
- ・議会改革推進会議委員名簿

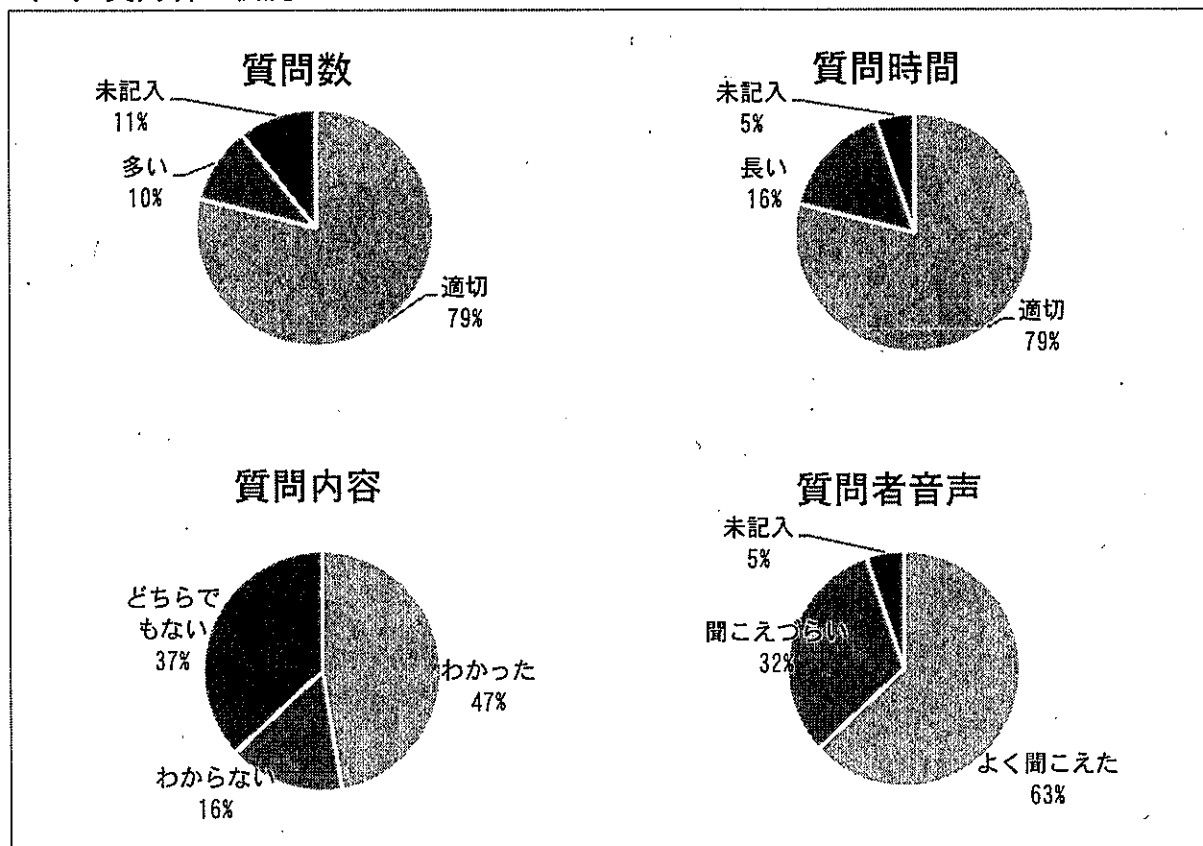
令和 2 年 8 月 6 日  
議会事務局議事課

## 常任委員会のインターネット録画配信の試行に関するアンケート結果について

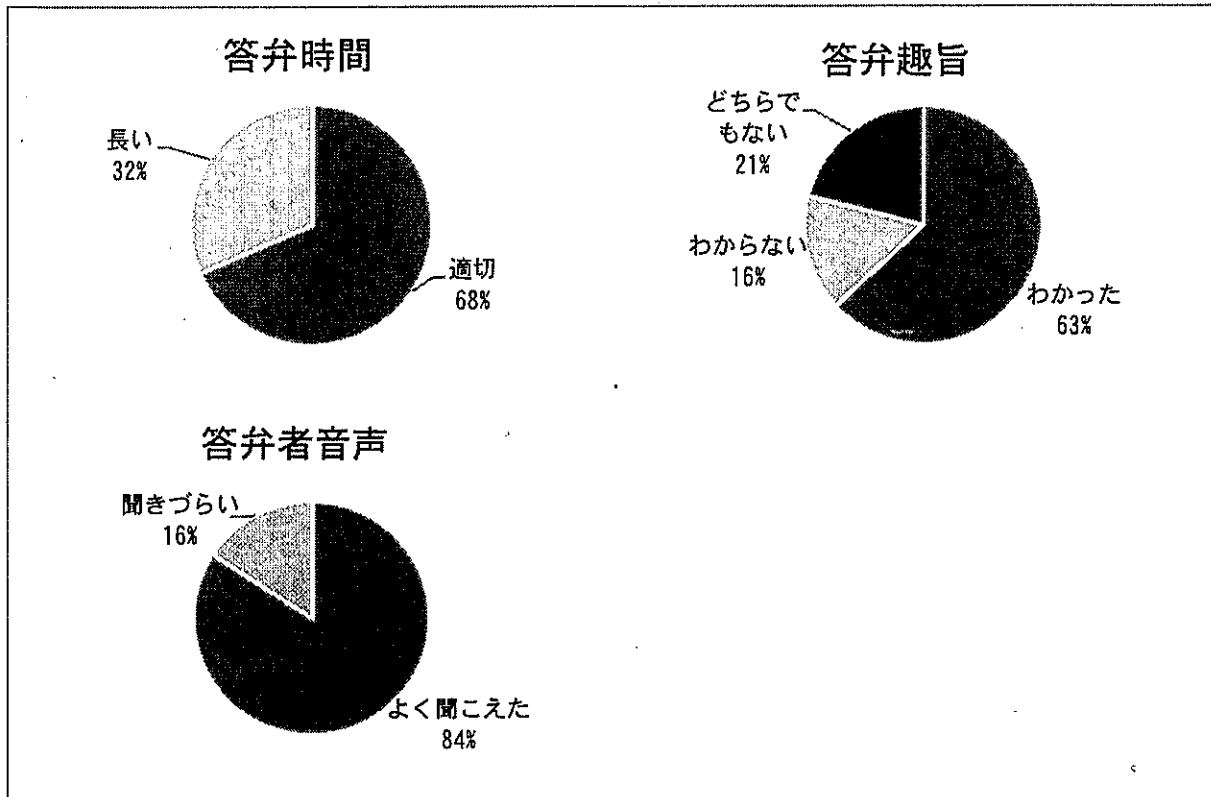
- 1 趣 旨 広く県民に議会活動を周知し、県政への関心を高めるほか、議会の活性化、透明性の確保等に資する
- 2 回答数 32名
- 3 回答結果
  - (1) 属性



### (2) 質問者の状況



### (3) 答弁者（回答者）の状況



### (4) 感想や委員会の運営について（自由記載）

#### 【配信の取組みについて】

- ・初めて見たが、よい企画だと思う、次回も期待している
- ・議員、答弁者の人柄が見えるようでよかった、県議会が身近に感じられる
- ・質疑の様子を気軽に視聴できることは、議員や答弁者のありのままの様子や、態度姿勢を知る上で、とても有効
- ・広く県民に見られているとの意識が適正な緊張感を持たせ質疑討論の活性化にもつながると思う

#### 【配信方法及び内容について】

- ・画面に質問者名、答弁者名を表示してほしい
- ・視聴したい議員の発言を探すため、発言者の順序や質問項目を表示してほしい  
(〇〇議員の質問は〇分頃から等の表示、質問者及び答弁者の氏職名等の表示)
- ・議員別、テーマ別に検索して見ることができればありがたい
- ・県側の説明資料を公開してほしい
- ・画面を拡大すると画像が粗い
- ・画面が2つだけなので、議会全体像が見えない
- ・様々な角度から議員（特に発言されていない議員）の動作・表情が見たいと思った
- ・一部議員の声が聞き取りにくい、聞きづらいのでマスクを外してほしい
- ・簡単な言葉で話してほしい
- ・長いため、最後まで視聴できない
- ・質問の前置きが長いと感じるものがあった
- ・回答者の答弁が長い
- ・答弁を聞いていると何の質問だったかわからなくなることがあった

# 富山県議会 常任委員会のインターネット録画配信の試行 に関するアンケート

富山県議会では、開かれた議会を推進するため、県民に広く議会の活動を知っていただき、県政への関心を高めるほか、議会の活性化、透明性の確保等に資するよう議会改革に取り組んでいます。

その一環として、6月8日に開催された経営企画委員会の録画を試験的に配信し、録画を視聴された皆様の意見を聞きながら、その効果等について検討するため、アンケートにご協力くださるようお願いいたします。

※該当する番号を○で囲んでください。

## 1 年 齢 (必須)

- ① 10代      ② 20代      ③ 30代      ④ 40代      ⑤ 50代  
⑥ 60代      ⑦ 70代      ⑧ 80代      ⑨ 90代以上

## 2 性 別 (任意)

- ① 男      ② 女

## 3 質問者の状況 (必須)

- (1) 質問の数は、    ①多い、    ②少ない、    ③適切  
(2) 質問の時間は、 ①短い、 ②長い、    ③適切  
(3) 質問の趣旨は、 ①わかった、 ②わからない、 ③どちらでもない  
(4) 質問者の音声は、 ①よく聞こえた、 ②聞きづらい

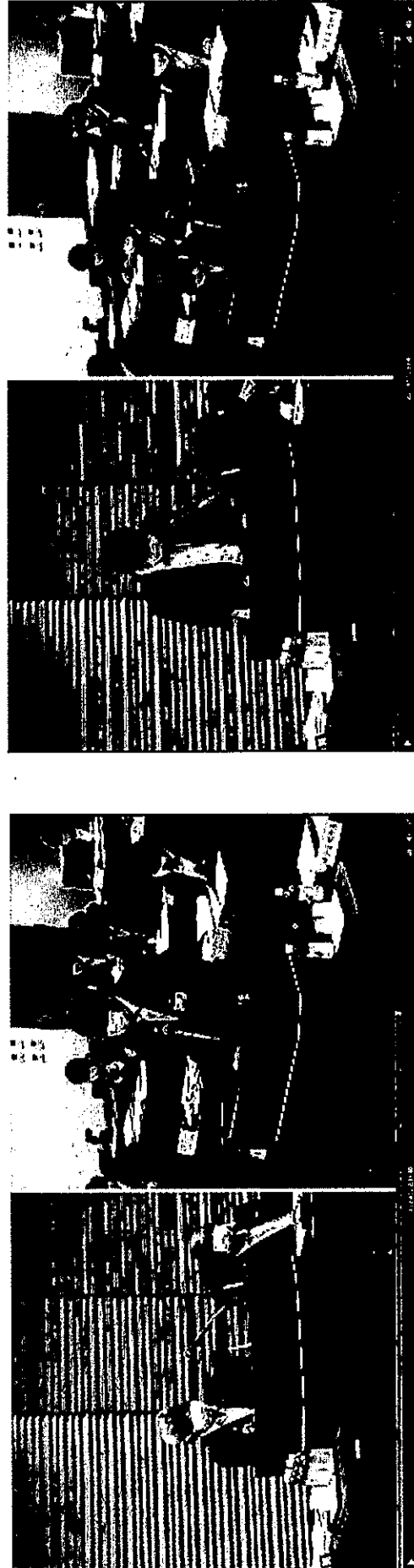
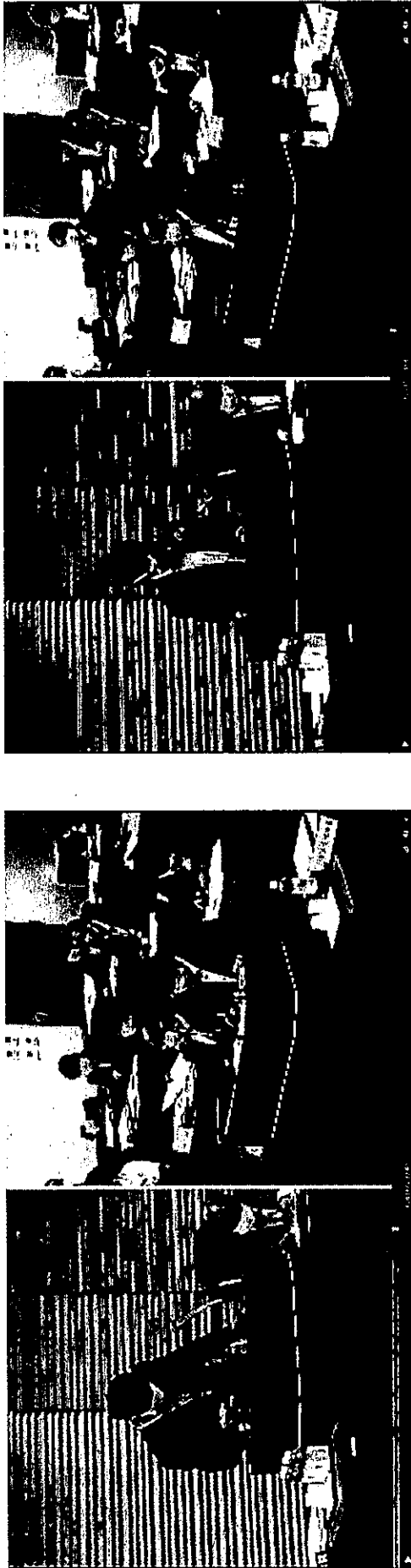
## 4 答弁者 (回答者) の状況 (必須)

- (1) 答弁の時間は、 ①短い、 ②長い、    ③適切  
(2) 答弁の趣旨は、 ①わかった、 ②わからない、 ③どちらでもない  
(3) 答弁者の音声は、 ①よく聞こえた、 ②聞きづらい

## 5 感想や委員会の運営について (任意、自由記載)

※お気づきの点など自由に記載願います。


令和2年6月8日 経営企画委員会録画配信の状況



事務連絡

令和2年7月17日

各都道府県議会事務局  
議事担当課長 様

富山県議会事務局議事課長

議会におけるITの活用の検討・取組状況及び議会活動の説明会等について（照会）

平素から、本県議会の調査業務等にご協力いただき厚く御礼申し上げます。  
本県議会では、平成30年3月に富山県議会基本条例を制定し、この条例に基づき議会改革に取り組んでいるところです。

今年度については、「議会におけるITの活用の検討」、「住民参加の取組に関する検討」について議員等から要望があるところです。

つきましては、ご多用の時期と存じますが、貴都道府県議会の取組状況等を別紙によりご回答いただきますようお願いいたします。

1 回答期限

令和2年7月28日（火）

2 回答方法

電子メール又は FAXによりご回答願います。

事務担当

富山県議会事務局議事課 松本、西井

E-mail: agikaijimu@pref.toyama.lg.jp

電話： 076-444-3410

FAX： 076-444-3471

富山県では、平成 30 年 3 月に富山県議会基本条例を制定し、この条例に基づき、議会改革等に取り組んでいるところです。

今年度については、「議会における IT の活用の検討」、「住民参加の取組に関する検討」が、議員等から要望があるところです。

つきましては、以下の項目について、貴議会の実施状況、取組状況等についてご教示いただきますよう、お願いいたします。

## 1 議会におけるITの活用

### 1 議会におけるペーパーレス化について

- (1) 各議員への事務連絡や資料配付等において、「紙」や「FAX」に代えて、「電子メール」等の活用により、対応した事例があれば、ご教示願います。  
(富山県の例：基本は、文書の机上配付又はFAXによる配付。今回のコロナウイルスに関する報道発表資料について、議員からの要望により電子メールで送信することとしたもの)
- (2) 議会運営のペーパーレス化を支援する専用システム導入の状況（令和3年度以降の導入を検討しているものも含む。）について、ご教示願います。
- (3) 上記(2)のシステム導入済み（導入の検討を含む。）の場合において、当該システム概要、利用範囲（本会議、委員会、協議の場、政務活動など）とペーパーレス化の範囲（議案書、議事日程、法令に基づく議会報告等）をご教示願います。
- (4) システム導入に当たっての留意事項（私的利用の禁止、経費負担の範囲・割合等の申合せ事項等）について、ご教示願います。

## 2 議会運営のデジタル化について

コロナウイルス対策として国からオンライン委員会について、技術的助言（注）がなされたところです。また、国の骨太方針でも行政のデジタル化が盛り込まれたところです。つきましては、以下の項目について、ご教示願います。

注：令和2年4月30日付け総行行第117号 総務省自治行政局行政課長名通知

- (1) オンライン委員会の実施状況（導入に向けた検討を含む。）について、ご教示願います。
  
- (2) オンライン委員会が開催できる範囲（想定できる範囲を含む。）について、ご教示願います。
  
- (3) オンライン委員会の実施に当たっての留意事項（根拠規程（規定）の整理、先例の見直し、運営要領の策定）について、ご教示願います。

3 上記1、2において、導入の成果、今後の検討課題があれば、ご教示願います。

## II 議会報告会について

富山県では、富山県議会基本条例に基づき県民との対話の場として「議会報告会」を開催しているところです。貴議会における議会報告会の取組について、参考といたしたく、ご教示願います。

1 貴議会においては、議員と県民が直接対話する会議等（以下単に「議会報告会」という。）を設けていますか（今後、設置予定も含む。）。

- ・設けている（2以下の設問にお答えください。）。
- ・設けていない（設けていない場合は、理由等をお書きください。）。

理由：  
[ ]





令和2年8月6日  
議会事務局総務課

「議会災害時県議連絡メーリングリスト」等の送受信テストの結果について

1 概要

「議会災害時連絡メーリングリスト」(40人(うち2人はFAX))及び「新型コロナウイルス感染症関連情報」等の資料送付用メールアドレス(別アドレス11人)への送受信テストの結果を報告します(昨年に続き2回目)。

2 送受信テスト結果

(1) 1回目: 令和2年6月29日(月) 午前10時

区 分		人 数		備 考
		災害	資料	
返信あり	当日(6/29)	25人	6人	うちアドレス誤り1人 修正後、即再テスト
	翌日(6/30)	2人		うちFAX1人
返信なし		13人	5人	
		40人	11人	

(2) 2回目: 令和2年6月30日(火) 午前10時3.6分

上記(1)の返信なしの内、災害用及び資料用メールアドレスのどちらからも返信がなかった11人に再度テストメールを送信

区 分		人 数		備 考
		災害	資料	
返信あり	当日(6/30)	4人		
	翌日以降(7/1~)	7人		うちFAX1人 うち登録アドレス変更 1人
返信なし	返信なし		3人	
		11人	3人	

(3) (1)及び(2)で返信のなかった7件のメールアドレスについて、個別に確認したところ、すべて送信されていた。

※返信がなかった理由は、「迷惑メール」と勘違いし、返信しない又は消してしまったことや、資料送付用メールの閲覧頻度が少ないことであった。

3 その他

(1) 今後も随時送受信テストを実施

(2) また、災害時の連絡体制強化のため「安否確認・緊急連絡網システム」の活用を検討(別紙)

## 「安否確認・緊急連絡網システム」の活用について（案）

## 1 概要

災害発生時の連絡体制強化のため「議会災害時連絡メーリングリスト」を県の「安否確認・緊急連絡網システム」に登録し、災害発生時の迅速な伝達と議員の安否確認等に活用するもの。

## 2 「安否確認・緊急連絡網システム」の概要

- (1) 登録したメールアドレスに、地震速報などの情報がリアルタイムで自動送信されるもの
- (2) 「富山県内、震度5弱以上」の地震の際、メールが送信されるよう設定予定

## 3 メール（例）

## (1) 送信メール

件名：【緊急】災害時安否確認

〇〇〇〇様

【発生時刻】

〇日〇月〇日〇時〇分頃

【最大震度5弱】

富山県〇地内

大きな揺れの地震が発生しています。

安否確認を下記URLにて入力してください。

入力後は災害時の指示に従い、落ち着いて行動してください。

下記URLから質問にお答えください

<URL>

<http://www.xxxxx.co.jp/safety/xxx>

## (2) 上記(1)のURLクリック時の選択画面

## ①アンケートに回答

アンケート1 安否確認：「1無事」、「2被害あり」

アンケート2 現在の居場所：「1自宅」、「2事務所」、「3その他」

アンケート3 議事堂への登庁の可否「1登庁可能」、「2登庁不可能」

## ②送信ボタンを押す。

※メール送信元に返信しても、返信はありません。

## 4 訓練（年1回程度）

毎年6月頃を予定（県庁の緊急参集訓練（R2年度は6/2実施）に合わせて実施）

※訓練実施の際は、別途お知らせします。

# 1、概要

『安否確認・緊急連絡網システム』は、災害時に会員の安全を確認することが出来るシステムです。

災害発生時、会員の安否確認を一元的に行うことが出来ます。

管轄機関発表の発令情報をリアルタイムに受信し、配信することが出来ます。

注意報・警報・地震速報・安否情報は自動的にメール配信されますので、管理者の負担がありません。

